

2f plan

1f plan 1/800

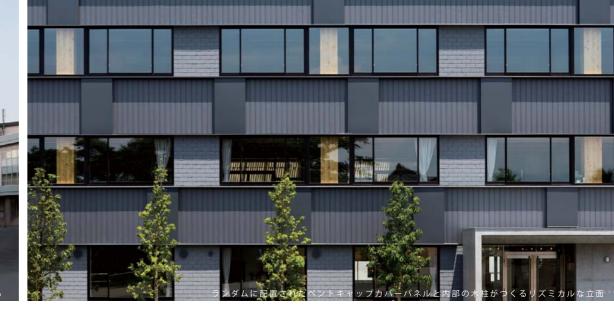


※2:24ha の山林より間伐にて伐採

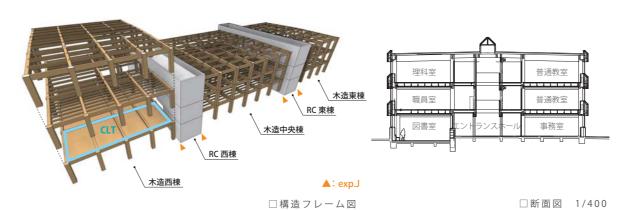


日本初の木造 3 階建校舎

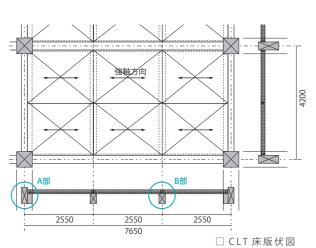
設立当初、学校から約 5km の山林に実習の一環として生徒による杉の植林が行われており、「学校 H27.6 の建築基準法改正後、日本初の木造 3 階建校舎である。準耐火建築物+特定避難時間倒壊等 生徒の集うカフェテリア上部床の一部で CLT を採用した。燃え代設計とすることで、構造材として 林を将来の校舎建替に」という創設者の想いを受継ぐことが大きなテーマであった。新校舎では樹齢 防止建築物とし、木躯体は全て燃え代設計であらわしとなっている。そのため 3,000 ㎡毎に RC で区 の床版が直に下階の仕上面に現れるため木質感溢れる空間となった。また、一般木造床と比較し構造 50年をこえた学校林を集成材に加工し柱と小梁に使用。強度的な側面から一部カラマツも使用しな 画し計 5棟の構成としている。架構形式は鉄筋挿入接着構法による 2方向ラーメン構造で、耐震壁の 及び耐火上の床を CLT 床版単体で担うことができ、床施工における施工簡略化や工期短縮に繋がった。 無いフレキシブルなプランを実現した。

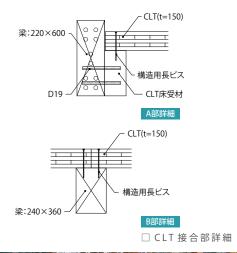


CLTによる暖かな木質感溢れる空間











1 カフェテリア 2 サブエントランス 3 エントランスホール 4 図書室 5 事務室 6 エントランス 7 音楽室 8 保健室 9 普通教室 10 生徒会室 11 オープンスペース 12 職員室 13 校長室 14 ゼミ室 15 理科室 A 16 理科室 B17 コンピューター室